

あゆみクリニック通信

vol.263 4月号

令和3年4月1日発行

発行所 あゆみクリニック
〒344-0023
埼玉県春日部市大枝400-4
TEL 048-731-3283
http://www.ayumi-clinic.com



COVID-19の変異株の話は3月号で少し出しましたが、その変異スピードがあまりにも早く、**ワクチン開発と「イタチごっこ」**という話をしました。しかし一番早くて早いmRNAワクチンを開発していても、同じタイプのものばかり接種していると、**発熱、発赤、腫脹などの副反応が強く**なっていくという恐れもあります(実際1回目よりも2回目の方が副反応が強いという事実があります)。アストラゼネカ社のウイルスベクターワクチンは副反応よりも接種の効果の方がはるかに大きいので、接種中断の必要性は無いとWHOでは発表されましたが、血栓症などの副反応が問題視され始めています。

医療従事者として、COVID-19の診断をしながら、2月末より始まった新しいワクチン接種にも関わり、その一方で、他の生活習慣病や感染症を抱える方々を診察する日々には追われながら、何とか1日でも早くこのコロナ禍が終わらないかと祈る様な思いでありますが、一説によれば**2023年は終わらない**との事だったので、**10年戦争**になるという話までこの所、耳にする事があります。

桜の開花と共に緊急事態宣言が明け、皆さんは思い思いの春を迎えていらっしゃる事でしょう。今年新しく中学校、高校、大学、社会人になった方々は、本当におめでとございます。この1年間はずっとコロナ禍にありましたから、特に受験という課題を抱えて準備されてきた方は、授業が進まない、学校行事が中止になる、友人と会えない、学校の見学会に行けない、など辛い難しい環境を受け入れ乗り越えての新生活ですので、期待と共に更にコロナ禍のこの難しい状況の中で、自分自身の勉強と友人作りを進めていかなければならないという不安も拭い切れないものだと感じます。

ワクチン接種の行方と防疫戦略強化

中国で行っている不活化ワクチンは安全性は高そうですが、2回接種したのにコロナ感染してしまったという話から効果が低いのかという話になっていきますが、これはどの種類のワクチンであれ、予防効果は100%はあり得ませんから、起こりうる話だと言えます。

日本で開発中のワクチンは、**mRNAワクチン、DNAワクチン、不活化ワクチン、ウイルスベクターワクチン**と色々各社開発中ですが、日本では製造→治験1→3相→承認までかなり時間がかかりますし、早くて**この3月から臨床試験**開始している様です。海外の開発の方が早く進行しているので、日本では自国に対する研究補助金よりも海外のワクチンに多く補助金を出している様で、早く出来上がったものを確保しようとしていた様ですが、結局、各国は自国優先の考え方で進めていくので、**日本にはなかなかワクチンが届かない**という事態になってしまっている様です。従って**日本独自開発のワクチンを治験、承認を最初から急がせた方が良かった**様な気がします。

医療従事者の接種は始まっていますが、大病院からなので、**開業医であるあゆみクリニックのスタッフ(院長含め)**は4月と言われていますが、それも5月にずれ込む可能性もある様です。その順番からすると、**高齢者は6月あたりで、一般の人たちはオリンピックが終わってからになってしまいかもしれません**。一説では、**今年中に接種は終わらないだろう**と言われています。

今回緊急事態宣言が明けるに際し、国からは5つの支柱が発表されました。

- ① 飲食の感染対策
- ② 変異ウイルス対策の強化
- ③ モニタリング検査など感染拡大防止策の強化
- ④ ワクチン接種の着実な推進
- ⑤ 医療提供体制の充実

②の変異ウイルス対策の強化についてですが、自粛期間が終わる前の3月中旬頃、東京、埼玉では**新規感染者が軒増傾向**にありました。これは春日部も同じで、また、**屋外ラオケ**を行った人たちの中から**クラスター**が発生してきて、感染者が増えつつある状態である事は確かです。その**新増者**達が、**変異ウイルスであるならば、感染力は1.7倍強**ですので、またあつという間に感染者を増やしていくでしょう。そしてその感染者が家庭内に持ち込み、感染拡大して、その人達がまたそれぞれの社会生活の場で感染を拡げていくという循環が回っていくのです。従って、**家族内で感染者が1人でも出たらその家族は濃厚接触者としてすぐに検査し、たとえ陰性でも2週間はお出せず自宅でおとなしくしている必要がある**のです。

4月~6月の予定

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1 休診	2	3							1			1	2	3 休診	4	5
4 休診	5	6	7	8 休診	9	10	2 休診	3 重注日 休診	4 みどりの日 休日当番医	5 こどもの日 休診	6 休診	7	8	6 休診	7	8	9	10 休診	11	12
11 休診	12	13	14	15 休診	16	17	9 休診	10	11	12	13 休診	14	15	13 休診	14	15	16	17 休診	18	19
18 休診	19	20	21	22 休診	23	24	16 休診	17	18	19	20 休診	21	22	20 休診	21	22	23	24 休診	25	26
25 休診	26	27	28	29 祝日の日 休診	30		23 休診	24	25	26	27 休診	28	29	27 休診	28	29	30			
							30 休診	31												

★5/3(月)憲法記念日:休診
★5/4(火)休日当番医:9:00~17:00
★5/5(水)こどもの日:休診

・火曜日の11時30分~15時30分の院長往診中は休診とさせていただきます。(午前受付10:30まで、午後受付15:00から)

- ・アレルギー性皮膚炎初診の方は、受付終了1.5時間前までに受診してください。
- ・慢性疾患(高血圧・高脂血症・糖尿病・喘息など)の方は予約診療をお受けください。
- ・土曜日午後は休診です。(受付は12:00まで)
- ・点滴を希望される方は受付終了1時間前までにお申し出ください。(夕方は16時まで)

診察の順番について

ご予約の方2名に対して、急患や予約の無い方を1名、診察の順番に入れさせていただきます。



★予約無しでも診察の順番は回ってきますが、ご予約をお勧めします。

クリニックからのお知らせ

以下の診察を希望の方は**受付時間にご注意下さい**

●糖尿病**初診**の方 ●舌下療法**初診**の方 ●点滴希望の方

午前受付:11時まで(火曜日は10時まで) 午後受付:16時まで

糖尿病・舌下療法初診の方は指導等にお時間がかかりますので必ずこの時間までに受付をお済ませください。

《鍼灸担当》

諸岡 真由美 先生

診察時間:土曜日

受付時間:9:00~12:15

今月も宜しくお願いします!

